

平成 29 年度「ふじのくに木使い建築カレッジ」講師紹介

基礎講座（登壇順）

原田 浩司（はらだ こうじ）

安藤建設（株）入社後、木造住宅の工務店、木質構造専門の構造事務所、集成材メーカーを経て、現在、木構造振興（株）客員研究員、ウッドストック 主宰、山佐木材（株）営業部
博士（工学）・一級建築士（構造一級建築士）・一級施工管理技士・技術士（森林部門・林産）

講座テーマ 中大規模建築の木造・木質化のススメ

内容 中大規模建築に利用される木材の特性から建築基準法まで、幅広く分かりやすく説明します。
また、セミナーAの質疑回答を行います。

池田 潔彦（いけだ きよひこ）

静岡県庁入庁後、現在、静岡県農林技術研究所 森林・林業研究センター 木材林産科長
農学博士（東京大学）

講座テーマ 静岡県内の丸太生産から製材加工及び流通の現状と今後の課題について

内容 静岡県内の丸太生産から製材加工及び流通の現状と今後の課題について説明を行います。また、セミナーAの質疑回答を行います。

古川 泰司（ふるかわ やすし）

設計事務所勤務、工務店勤務を経て、現在、アトリエフルカワー級建築士事務所、NPO 法人家づくりの会

一級建築士、森林インストラクター、おもちゃコンサルタント、CASBEE 評価員、公認住宅医

講座テーマ 地域の木材を活かす建築とは

内容 木造の保育園の建設事例を挙げながら、地域の木材を活かす建築について説明します。
また、セミナーAの質疑回答及び講評を行います。

安田 哲也（やすだ てつや）

設計事務所勤務、青年海外協力隊参加を経て、現在、NPO 法人サウンドウッズ代表理事、有限会社ウッズ一級建築士事務所・取締役管理建築士、京都女子大学非常勤講師

一級建築士

講座テーマ 建築士による地域材コーディネート

内容 グループワークのための話題提供として、地域材を活用した事業プロデュースなどについて説明します。また、各セミナーのコーディネーターを担当します。

以上